

今年も「居心地の良い時間」のお手伝いを

1日に10~12校のサポートをしていた夏と秋が過ぎ、依頼が少し落ち着いてきました。新型コロナウイルス感染症が5類に分類されたとはいえ、キャンセルや変更を重ねながら12月までで述べ230校をサポートしました。

新年を迎え、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。今年は教員サポートSmileういんずが活動を始めてから10周年を迎えます。皆様のおかげでここまで続けてきたことに感謝申し上げますとともに、これからも先生と子どもの笑顔が広がるように活動していきたいと決意を新たにしています。

11月で終了したクラスサポートの各学校の報告書が市教委経由で届きました。以下は抜粋です。

- ・短い時間に児童の心を開き、寄り添うように支援していただいたおかげで、落ち着いて活動することができた。教室から飛び出て学校中を走り回ることもなく、たくさん話を聞いてもらった。
- ・いつもは反抗したり、逃げたりすることが多かったが、サポーターの先生の距離感がよく、児童が**納得のいく意思決定**をすることができた。
- ・課題に向かえないときもやさしく寄り添い、受け止めていただいた。そのことで、教室に入って活動することができ、友達と一緒に教室で学習する時間が多くなった。児童にとって**居心地の良い時間を提供**していただいて大変助かった。
- ・見てもらっている・話を聞いてもらえる**安心感**が、児童の**落ち着き**に少しずつつながってきているところです。是非とも継続をと強く願っています。
- ・毎回残してくださるサポートノートには、児童の訴えや困っている事柄・行った対応を書きいただきました。さらに、前回の児童の言動や様子と比較しながら、**児童の成長や担任の努力の跡**を見出していただきました。人の目と手が増えたことだけでなく、担任にとって、学校にとって何よりの励ましとなっています。
- ・担任が見取り切れない、**児童の頑張りや変化**をとらえ教えてもらえたことは、その後の本人へのよりよい支援につながった。
- ・担任が行う指導の成果をクラスサポーターの先生が認めてくださることで、**担任が指導に自信**を持てるようになった。
- ・子どもたちも**自分はがんばった**、という思いをもつことにつながっている。

これらの声を励みに今年も地道に活動を続けていきます。どうぞよろしく願いいたします。

サポーターの声

- ちょっとした個別の支援によって学習が成立する児童が多く、やりがいを感じた。
- 特別支援学校では指導方法や先生方の子どもへの対応から学ぶことが多い。サポートさせていただいて本当にありがたいと思う。
- サポーターが来校することが校内にきちんと伝えられていたのでサポートがスムーズに行われた。
- △不在サポートでの校外学習、特に長い距離の徒歩などは事前に事務局に知らせるようにしてほしい。

裏面もご覧ください

11/20 提供会員連絡会開催

～新潟市立総合教育センターでタブレット研修を行いました～

学校にサポートに行くと、子どもたちはタブレットを使っているけれど、使い方がよく分からないので、教えて欲しいというサポーターからの要望で、2021年に続いて2回目の研修を実施しました。当日は、お二人の指導主事から、実際にタブレットを操作しながらロイロノートやドリルパークの使い方を、ていねいに教えていただきました。参加者からは、大変役に立ったと大好評でした。

以下に参加したサポーターの感想を紹介します。

- ・サポート時に子どもがやっていたことや、担任の先生が指示していた内容が分かった。
- ・サポート時に子どもたちに聞かれても全く分からなかったが、かなり分かるようになった。サポートに役立つと思った。
- ・タブレットの操作が複雑で、いろいろな場面で使われているのでまだまだ使ってみないと自信が持てない。
- ・難しい面もあったが、学校での子どもたちの学習スタイルがどのように変わってきているのかが分かった。今後のサポートに生かしていきたい。



にいがた・新テーマ型募金にご協力をお願いします！

サポート激増の中、今年こそ

目標額（85万円）達成を！



赤い羽根共同募金でおなじみの県共同募金会の社会貢献助成事業

「にいがた・新テーマ型募金」。今年も審査を通り6回目エントリーされました！

私たちは「どの子にも笑顔の風を！」をキャッチフレーズに子どもたちが健やかに学校生活を送ることができるように、退職教職員の経験と専門性を活かして学校現場をサポートします。学校の急な状況変化や様々な子どもたちにきめ細かく対応できるように**集まった募金を担当不在サポートで活用**します。毎年激増するサポート要請に対応できるのも、実はこの募金のおかげなのです。来年度もたくさんのサポートにお応えできるよう、応援よろしくをお願いします。

実施期間：令和6年1月1日(月) ～3月31日(日)

- ① 郵便振込用紙付募金チラシの払込取扱票を使い、ゆうちょ銀行窓口から入金してください。HPからクレジットカードで入金することもできます。以下のQRコードからHPに入れます。
- ② 税制上の優遇がありますので、領収書の必要な方は振込取扱票の通信欄に○印をつけてください。

※学校での回覧用に募金袋を用意しました。ちらしと一緒に配布しますので、どうぞご利用ください。



賛助会費の入金もお忘れではありませんか？3月までサポートを続けることができるようご協力をお願いします。